

## 「科学かんに出かけよう」

指導目標	<p>◎科学館を利用するための方法や交通手段を考え、公共物や公共施設に関心をもって利用しようとしている。</p> <p>◎バス停に行って調べたことやバスの中の映像を見て、バスに乗る際のルールやマナーについて考えようとする。</p> <p>◎バスの利用の仕方を進んで聞き、ルールやマナーを大切に、公共交通機関を正しく安全に利用しようとする。</p> <p>◎北極や南極の映像を見て、温暖化について考えようとする。</p> <p>◎公共交通機関の役割を知り、地球環境に役立っていることに気づき、関心をもつようにする。</p>
公共交通を教材とする利点	<p>バスの利用方法やルール、マナーを学ぶことで、バスをより身近に感じ、校外学習のカリキュラムにあわせ、実際にバスに乗り、学んだことを実践できる。</p> <p>地球温暖化と交通には関係があることを知り、バス利用が環境を守ることにもつながることが理解できる。</p>
対象学年	2 年生
対応教科	生活科 ※道徳でも対応可能
標準校時	1 3 コマ
学習構成	<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>1. 科学かんってどんなところ？</b></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学かんについて、知りたいことや聞きたいことを話し合う</li> <li>・科学かんを利用するときのルールやマナーを知る。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>2. 科学かんに行く計画を立てよう</b></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学館に行くための交通手段を考える。</li> <li>・バスの発車時刻にあわせてバス停に行き、バス停やバスの利用の仕方を調べる。</li> <li>・「バスノート」を使って、バスの乗り方・降り方やバスに乗る際のルールやマナーを学び、運賃箱の模型を使って実践練習をする。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>3. シロクマたちをたすけよう</b></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シロクマやペンギンの写真や映像を見ながら、気づいたことやわからないことを話し合う。</li> <li>・温暖化について、自分たちにできることを考える。</li> <li>・バスに乗ることで温暖化が軽減できることを知る。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>4. バスに乗って科学かんを利用しよう(校外学習)</b></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際にバスに乗って科学かんに行く</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>5. みんなに伝えよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験したことをグループごとに紹介する。</li> </ul> </div>

### 仙台市小学生交通環境学習推進委員会 2学年指導略案

単元 生活「科学かんに出かけよう」(13時間)  
 学習指導要領 内容(4)公共物や公共施設の利用

ねらい ☆バスについて働きやつくり、役割を知る。  
 ☆バスに乗って、校外にある施設を見学し、教科の学習に役立てる。

○公共物や公共施設はみんなのものであることやそれを支えている人々がいることなどがわかり、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用することができるようにする。

#### 活動計画

小単元	主な学習内容	評価規準
地域の科学館に関心を持ち、どんな施設か、どんな人があるか興味をもとうとする。	<b>1. 科学館ってどんなところ?</b> 科学館に行ったことのある子どもの情報を聞いたり、写真を見たりしながら、科学館について知りたいこと、利用したいこと、聞きたいことを話し合う。 <b>2. 科学館の利用の仕方を話し合おう</b> 科学館の写真を見て、利用するときのルールやマナーを知る。	○公共物や公共施設に関心をもって利用しようとしている。 ☆多くの人が公共物や公共施設を利用していることに気付いている。
科学館に行く計画を立てようとする。	<b>3. 科学館に行く計画を立てよう</b> 科学館を利用するための交通手段を考える。 <b>4. バスの乗り方を知ろう</b> バスを使って科学館へ行くために、バスの利用の仕方を知る。	○ルールやマナーを大切に、公共物や公共施設を利用しようとしている。 □ルールやマナーを考えて、科学館やバスの利用の仕方をノートなどに書き表している。
地球環境のことを考えようとする。	<b>5. シロクマたちを助けよう</b> 公共交通機関を利用することで北極や南極の状況を変えられることを知る。	○地球環境を守るために、自分たちできることを考えようとしている。 ☆温暖化を防ぐ方法の一つとして公共交通機関を利用することが分かっている。
バスに乗って科学館を利用しようとする。	<b>6～9. バスに乗って科学館を利用しよう</b> バスに乗って科学館へ行く。科学館で展示物を見たり体験したりする。 <b>10. 科学館の様子を思い出そう</b> 科学館を利用して気が付いたことをカードに書く。	○ルールやマナーを大切に、公共物や公共施設を利用しようとしている。 □公共物や公共施設などを利用したことや利用して楽しかったことなどを表現している。
みんなに伝えようとする。	<b>11～12. 利用してきたことをみんなに伝えよう</b> 各自が体験してきたことを友達に伝えるために、表現方法を選び、作る。 <b>13. 紹介し合おう</b> グループごとに紹介し合う。	□公共物や公共施設などを利用したことや利用して気が付いたことを振り返り、表現している。 ☆公共施設にはそれを支えている人々がいることが分かっている。

○生活科への関心・意欲・態度 □活動や体験についての思考・表現 ☆身近な環境や自分についての気付き

#### 環境教育

○道徳(日本標準「みんなで考える道徳」『どうぶつたちがいない』)とリンク

## 第2学年 生活科学学習指導案

- 1 単元名「科学かんに出かけよう」  
小単元「科学かんに行く計画を立てよう」（3／13時間）
- 2 目標  
科学館を利用するための方法や交通手段を考え、公共物や公共施設に関心をもって利用しようとしている。
- 3 本時の展開

展開	学習内容	準備物など
1 科学館に行くにはどうしたらよいか考える	<p>○科学館の行き方について聞いてきたことを発表させる。 ※事前に家族にインタビューさせる。</p> <p>○地図を見ながら、科学館には、バスや地下鉄を利用して行くことを知らせる。</p> <p>○バスの利用の仕方を知るためにバス停に行くことも知らせる。 ※バス停のどこを見るかを示す。 ・バス停の名前 ・バス停に書かれていること ・バスを待っている人の様子 ・バスの乗り降りの様子</p>	<p>○科学館の写真 ○科学館のパンフレット</p>
2 バス停に行って利用の仕方を調べる	<p>○バス停にクラスで出かける。 ※バスの発着時刻に合わせて見学する。</p> <p>○バス停で利用の仕方を調べる。</p> <p>○バス停では他の人達の迷惑にならないように指導しておく。</p> <p>○時刻表を見ながら、疑問を出させる。 ※時刻表の見方などの事前指導はしない。</p>	
3 バス停でわかったことを書こう	<p>○バス停にいて、分かったことをカードに書く。</p> <p>○調べてみてバス停だけではわからなかったことや聞きたいことも書いていく。</p>	<p>○記録カード 【評価】 バス停で調べたことをカードに書き表している。</p>

## 第2学年 生活科学学習指導案

- 1 単元名「科学かんに出かけよう」  
小単元「バスの乗り方を知ろう」（4 / 13時間）
- 2 目標
- ・バス停に行って調べたことやバスの中の映像を見て、バスに乗る際のルールやマナーについて考えようとする。
  - ・バスの利用の仕方を進んで聞き、ルールやマナーを大切に、公共交通機関を正しく安全に利用しようとする。

### 3 本時の展開

展開	学習内容	準備物など
1 バス停で調べてきたことを発表する	○前時のカードをもとに、話バス停でわかったこと、分からなかったことを整理する。	○前時のカード
2 デジタル資料を見ながら利用の仕方について知る	○デジタル資料を見ながら利用の仕方を聞く。 ①バス停についたら確かめること ・時刻表で「行き先」と「時刻」 ②バスの待ち方 ・1列に並ぶ ③バスが近づいてきたら ・「行き先」を確認する ④バスに乗るとき ・「入口」「出口」 ⑤バスに乗ったら ・「整理券」をとる ⑥バスの中では ・いすに座る ・手すりをつかむ ⑦マナー ・「優先席」 ⑧バスを降りるとき ・降りるバス停か確かめる ・「運賃表」で運賃の確認 ・「ボタン」をおす ・「運賃箱」にお金と整理券を入れる	○バスノート デジタル資料  【評価】 バスの利用の仕方について進んで聞こうとする。
3 運賃箱にお金と整理券を入れる練習をする	○運賃箱の模型を使って実践する。	○運賃箱の模型
4 わかったことや感想を発表したり、記録カードに書いたりする	○わかったことや感想を発表する。 ○わかったことや心に残ったことを記録カードに書く。	○バスノート

## 第2学年 生活科学学習指導案

1 単元名「科学かんに出かけよう」  
小単元「シロクマたちをたすけよう」（5／13時間）

- 2 目標
- ・北極や南極の映像を見て、温暖化について考えようとする。
  - ・公共交通機関の役割を知り、地球環境に役立っていることに気付き、関心をもつようにする。

3 本時の展開

展開	学習内容	準備物など
1 写真からわかることを話し合う	○シロクマやペンギンの写真や映像を見ながら、気付いたことやわからないことを出し合う。	○シロクマ、ペンギンの写真
2 デジタル資料を見ながら温暖化について考える	○デジタル資料を見ながら温暖化について聞く。 ○自分たちでできることを話し合う。	○温暖化のデジタル資料 ○記録カード  【評価】 温暖化を防ぐ方法を考えながら、バスの役割に気付いている。
3 バスの役割を知る	○バスに乗ることで温暖化を軽減できることを知る。	
4 わかったことや感想を発表したり、記録カードに書いたりする	○わかったことや感想を発表する。 ○わかったことや心に残ったことを記録カードに書く。	○記録カード

●本時で活用する資料

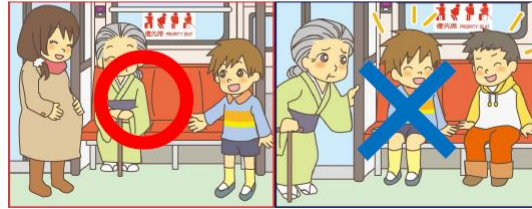
バスノート

1. バスの のりかた・おりかた



2. バスでのやくそく

②ゆずりあいのせき  は、おとしよりや、からだのふじゆうなかたにせきをゆずりましょう



模擬運賃箱



シロクマたちをたすけよう

